

# ふちもに情報局

vol. 31



2010. 3



## 活動情報

### 項目

- 活動情報
  - ー2月のコメントー
- 地域の名木を紹介
  - ー米津のセンダンー
  - ー龍讃寺の
  - カイツカイブキー
- 水環境モニターリング報告会

←2/10  
県モニターリング調査時  
の油ヶ淵の風景。



4月1日から、いよいよ新ホームページがスタートします。その中の一つとして、「フォトギャラリー」が、今回、新たに追加されます。

新ホームページ内の油ヶ淵水環境モニターリング掲示板「電子版ふちもに」をご覧くださいと、「新規書込」という選択ボタンがありますので、こちらから写真を投稿していただくことができます。ぜひ、ご参加ください。  
(多賀)

### ●2月のコメント

・水かさが少ない。生き物の姿が見えない。(稗田川・法響橋)  
・濁りが強く、底が見えないほどだった。水の量は普通。流れもあつた。  
(半場川・三月田橋)

・測定地点より南側 (碧南側の農業排水路 スクミリンゴガイシヤンボタニシ)発生。(長田川・榎前橋下流右岸・都下)

・節分の風は冷たいが日の光はどこか春を感じる。水の濁りは赤土の色。  
(油ヶ淵下池・西岸(下流))

・田植え準備で川底全く見えず。  
(稗田川・準鮫川・下流)  
・半場川は田おこしのため、濁っている。(半場川・準新田川)

・水量は少ない。前日は雨。川に藻が多い。白濁。シロカキが始まる。  
(朝鮮川・明治用水横)

・今日は暖かく、堤を散歩している人、釣り人も2〜3人見かけ、のどかな感じでした。(稗田川・稗田橋下流左岸・都下)

・今日は汚かったです。たまにこういう日があります。(安城橋)JR東海道線下流)

・干潮、鴨が群れて身を寄せ合っている。芥は風に寄せられ水際に見える。  
(油ヶ淵下池西岸・流入農排)

・雨上りのためと、水稻の準備で汚れている。(半場川・準長配川及び西海橋)

・においがけっこう強かった。「ミモも多く見られた。(半場川・準大海古川)・カルガモ以外に生き物の姿が見られない。(稗田川・法響橋)

・2月に入って連日長田川本流は、濁りあり。稲田の準備代掻きの落とし水と思われる。(長田川・下橋)

・2回も行きましました昨年同様2月は濁っている。何か原因がありますか? (長田川・神橋)

田植えの準備が始まり、「代かき」に関するコメントが多数ありました。

### 地域の名木を紹介

#### 「龍讃寺のカイツカイブキ」

米津町の龍讃寺にあるヒノキ科の常緑高木で、市指定の天然記念物です。看板によると「イブキの園芸品種で、枝が旋回しながら成長し、葉は鱗片状である。主幹は左巻き、螺旋状を成し、地上3メートルで一回旋する。枝垂れた樹形は盆栽を思わせる。」とあり、ねじれた幹は迫力満点でした。



#### 「米津のセンダン」

龍讃寺から北東すぐ近くにあり、同じく市指定の天然記念物です。「センダン科の落葉高木で、樹皮や果実は駆虫剤となる。市内では火葬場や墓地に多く栽植されている。」とのこと、この木も墓地の中にあつた。





## モニタリング報告会

3月2日に安城市クリーンセンターで水環境モニタリング報告会を開催しました。ご多忙の中を多くのグループの皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。

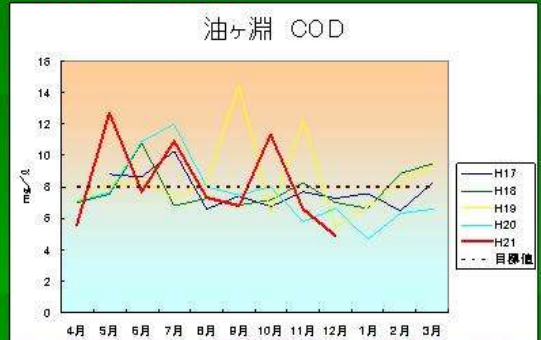
報告会では今年度のモニタリング結果の報告に続き、4月からいよいよ公開される水環境モニタリングの新しいホームページ「油ヶ淵電子図書館」の説明を行いました。

年々、水質が良くなっている油ヶ淵。これもみなさんの地道な活動の成果であると改めてお礼申し上げます。また、以前のホームページ以上に「油ヶ淵電子図書館」へのご支援をお願いいたしますとともに、ますます親しみやすさや情報収集・発信力を増した本サイトが多



くの皆様方への皆様方に親生まれ、油ヶ淵水質浄化活動の拠点となることを心より願っています。

## 21年度と過年度との比較



例年の傾向:年間を通して大きな変化はないが、3月~7月ごろが悪くなる。  
今年度の状況:ほぼ例年どおりだが、5月、10月の高さが目立つ。

## まとめ

- 21年度の水質は油ヶ淵も6河川も例年とほぼ同じ。
- 5年間のデータでは、公共用水域水質調査の結果のように水質がきれいになっている傾向が明確には現れていない。
- データが蓄積されたことで、水質が1年間でどういう変化をするかは大体わかってきた。
- 今後も継続して調査し、データを蓄積していくとともに、多くの人が水質の変化を監視していくことが重要。



## この5年間を振り返って

このたびの人事異動で足かけ5年間を過ごした生活排水担当から替わることになりました。途中育児休暇で中抜けとなった時期もありますが、みなさまのご厚意とご支援によりなんとか職責を全うでき感慨無量です。

とくにこの1年は念願だったホームページのリニューアルとデータ入力の自動反映システムの構築をすることができました。実際に活用する前に職を去るのが少し心残りですが、きつとずっと引き継がれ、発展していつまでも愛がってやってください。

また、今年はこのふちもにの取材で多くのモニタリンググループの皆さんとお会いすることができました。調査の現場で皆さんのお話を聞くことができたこと、頑張るモニタリングに取り組んでいる皆さんのお姿に活力をいただいたことが印象に残っています。

4月からは新しい仕事でがんばりますが、またどこかでお会いしたらやさしく声をかけてください。ありがとうございました。(多賀)



## 油ヶ淵流域市民モニタリング ふちもに情報局 vol. 31 平成22年3月発行

発行  
愛知県環境部水地盤環境課  
調整・生活排水グループ  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1-2  
電話  
052-954-6219(タ・イヤルイン)  
Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp